


全国港湾Fax通信

No.

(公・事・取扱注意・親展)(写)	(発番) 全国港湾22FAX第41号
(宛先) 各 四役、中執、単組委員長、地区港湾議長	2022年12月16日 時 分
殿	(発信者) 全国港湾書記局 

(件名)

22秋年末闘争/冬季(期)一時金情報(終報)

(本文) 22冬季(期)一時金交渉も概ね終了しました。各単組、各労組、コロナ禍の中でのご奮闘に敬意を表します。12月16日(金)現在の取り組み結果を下記します。

1. 全港湾

12月9日現在、速報分会 154 分会中 133 分会 (86.3%) に有額回答が提示され、129 分会が妥結している。回答平均額は 501,028 円、妥結金額平均は 499,844 円となっている。なお、昨年実績妥結額平均は、488,396 円、額で 11,448 円上回っている。

2. 日港労連

12月12日現在、5港6組合平均で、598,681 円となり、昨年実績を 19,934 円上回った。全検部門については、組合平均 504,226 + α で、昨年を 3,007 円上回った。関連部門は、交渉中。

3. 検数労連

12月3日妥結。支給日は 12月10日

全日検 組合員平均 504,266 円 + α (昨年冬 + 3,047 円)

日 検 組合員平均 481,909 円 + α (昨年冬 + 16,859 円)

4. 検定労連

海事検定は 11月16日、組合員平均 75 万円 + α (昨年冬 + α) 相当で妥結。(株)シンケンは 11月18日、組合員平均 56 万 5 千円 (昨年冬 + 3 万 5 千円) で妥結。なお、新日本検定は、組合員平均 89 万 (昨年冬同額) で妥結。

5. 全倉運

12月16日現在、秋年末闘争方式の回答及び年間方式の回答状況は、単純平均 41 組合、2.342 ヶ月 (+0.0451 ヶ月)、平均回答額 631,644 円 (+10,352 円)

加重平均 4,364 人、2.655 ヶ月 (+0.086 ヶ月)、739,460 円 (+31,785 円)

<年間方式(春または夏に決定)の集計>

単純平均 8 組合、2.482 ヶ月、平均額 693,303 円

加重平均 1764 人、2.914 ヶ月、平均額 856,041 円

<年末一時金回答平均>

単純平均 33 組合、2,300 ヶ月、平均額 626,591 円
加重平均 2600 人、2,460 ヶ月、平均額 663,127 円

6. 大港労組 11月22日(火) 妥結、513,000 円 (昨年比 5,000 円増)
支給日 12月9日(金)

7. 全日通 一時金は年間 3.5 ヶ月で妥結。(夏 1,750 ヶ月、冬 1,750 ヶ月)

8. 他団体の賃上げ状況について (12月14日現在)

(1) 連 合

加重平均で、2.33 ヶ月、691,912 円 (昨年同期 0.12 ヶ月、42,987 円増)

(2) 国民春闘共闘 (全労連) (12月8日現在)

単純平均 1,114 組合 2.01 ヶ月 581,776 円 (昨年同期 15,318 円増)

加重平均 210,713 人 696,074 円 (昨年同期 62,561 円増)

(3) 経団連は、12月14日現在未発表

(2021 年度最終・参考)

単純平均 740,290 円

加重平均 820,955 円

以 上